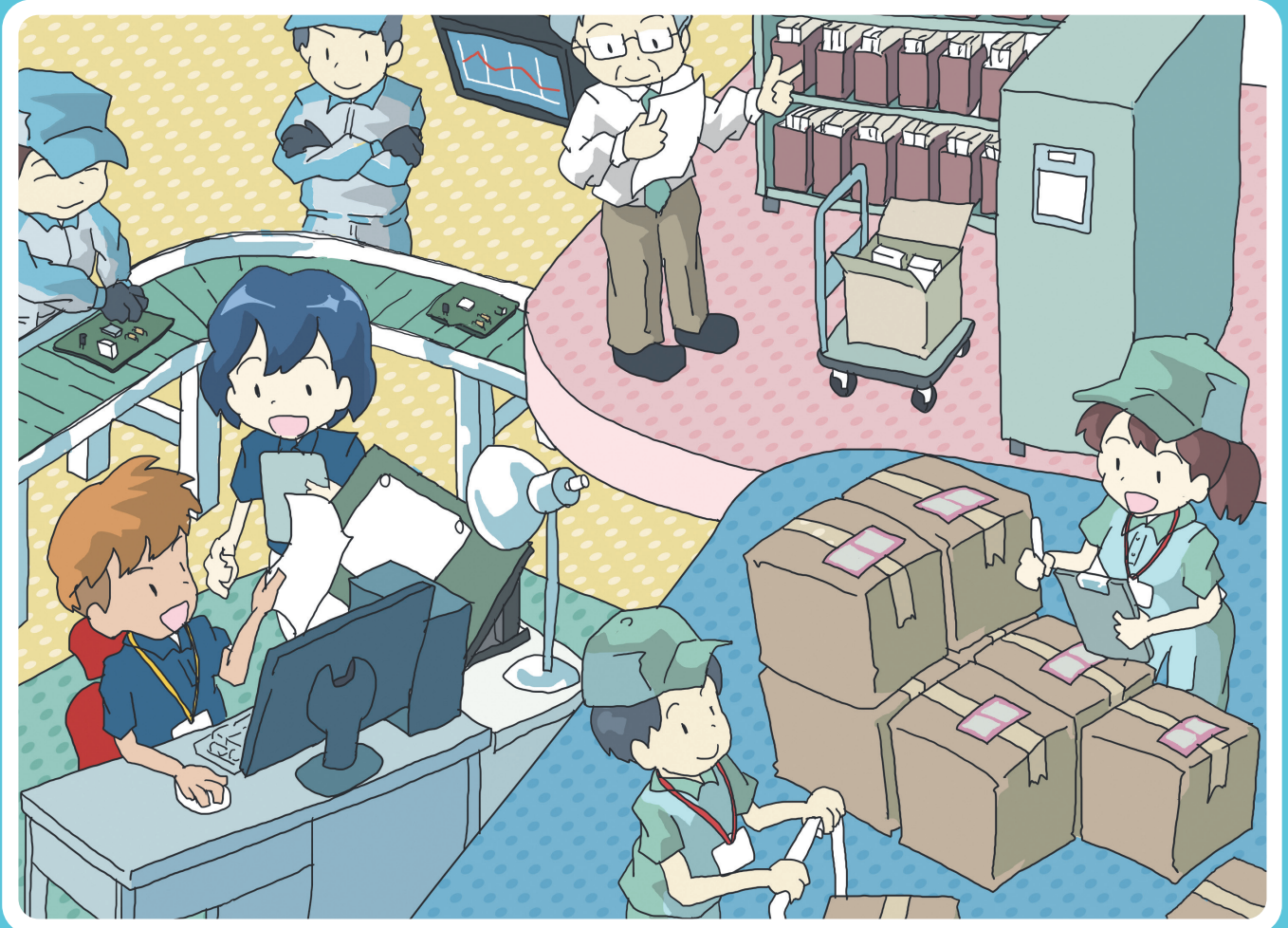


発達障がいのある方と 共に働く職場の上司・同僚の皆様へ



この冊子は、企業等で働く皆様に向けて、
発達障がいのある方々が職場でどのようなことに困っているのか、
そしてどのような支援があれば困らずに済むのかといったことを
理解していただくために作成しました。

皆様にとって、この冊子が
発達障がいの新たな気づきのきっかけになればと思います。

発達障がいとは？

発達障がいとは、「自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障害」、「注意欠陥多動性障害」、「学習障害」、「その他これに類する脳機能の障害であって、その症状が通常低年齢に発現するもの」として政令で定められるものを言います(発達障害者支援法第二条より)。なお、新たな診断基準(DSM-5)により「自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障害」は「自閉症スペクトラム障害」と診断されることもあります。

発達障がいの特性としては、社会性・想像力・コミュニケーションの三つの側面に独特な特徴：**1**「人と親密で対等な関係を構築することが困難」、**2**「社会的場面での(特に言葉の)やり取りが独特(困難)」、**3**「先の見通しや相手の考えていること等の目では見えないものを把握することが苦手」を持っている方が多いほか、不注意、衝動性、多動性、感覚過敏(鈍麻)、読み書き、計算の苦手さといった特性のある方もいます。なお、こういった能力に障がいがあるのかといったことや、その障がいの程度は個人個人で異なります。また、環境要因によってその特性が強みになることも、弱みになることもあります。

それぞれの障がいの特性

広汎性発達障害

自閉症

- ▶ 言葉の発達の遅れ
- ▶ コミュニケーションの障がい
- ▶ 対人関係・社会性の障がい
- ▶ パターン化した行動、こだわり

知的な遅れを伴うこともあります

注意欠陥多動性障害 AD/HD

- ▶ 不注意(集中できない)
- ▶ 多動・多弁(じっとしてられない)
- ▶ 衝動的に行動する(考えるよりも先に動く)

アスペルガー症候群

- ▶ 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- ▶ コミュニケーションの障がい
- ▶ 対人関係・社会性の障がい
- ▶ パターン化した行動、興味・関心のかたより
- ▶ 不器用(言語発達に比べて)

学習障害 LD

- ▶ 「読む」、「書く」、「計算する」等の能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手

出典：ウェブサイト政府広告オンライン「理解する、発達障害ってなんだろう」

※このほか、トゥレット症候群や吃音(症)なども発達障害に含まれます。

大人の発達障がいとは？

ここ数年で発達障がいという言葉は広く知られるようになりました。また、発達障がいの言葉の広がりによって、大人の発達障がいという言葉も広がりつつあります。大人の発達障がいという言葉は近年マスコミ等で多用されていますが、大人になってから発達障がいになったということではなく、生まれつき発達障がいの特性があるものの、学生時代は何とか大きな課題は生じることなく過ごし、主に社会に出た後に課題が顕在化し、大人になって初めて発達障がいの診断を受けた等の状態像を示す言葉といえます。

職場でこのように
困っていること
ありませんか？①



職場で困っているAさんの例

アスペルガー症候群の診断を受け、大手ソフト会社の障がい者雇用でデータ入力の仕事をしています。仕事は正確で会社からも評価を受けていますが、スケジュール管理が苦手で、仕事に集中しているところに上司から新たな指示や電話の問合せが入ってきて、パニックになることも度々あるようです。

大手ソフト会社にて

集中!!



A君がんばっているな!



これも急ぎで!



何から手をついたら...もうダメだ...



あの仕事はどうなった?

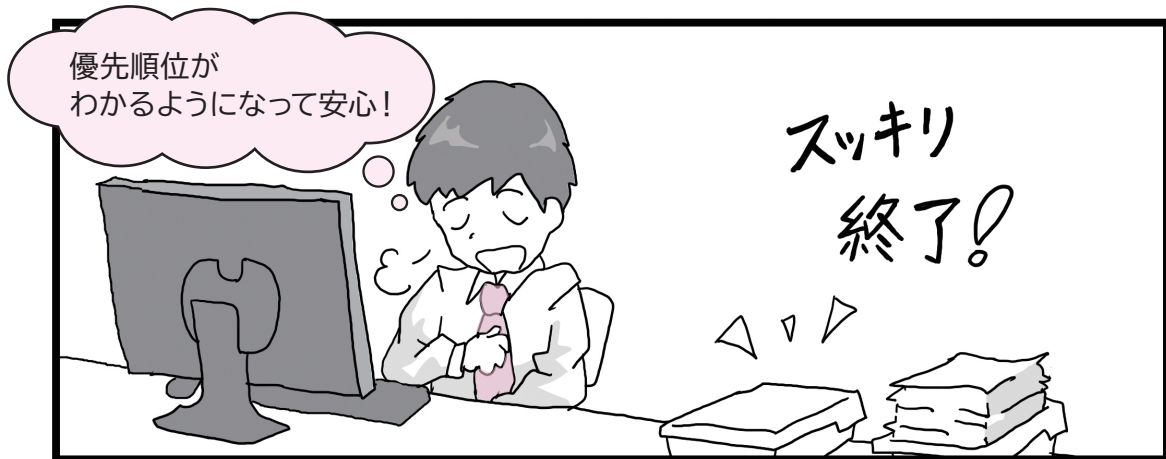


どうしよう...



Aさんの作業に対する集中力は抜群ですが、ものごとの優先順位や次の展開を見込んで行動することが苦手です。「急ぎで」や「あの仕事」といったあいまいな指示では、Aさんは上司や同僚が望むような働きが難しくなります。一般的には「空気を読むとか」「業務全体の流れを読む」といったことで、あいまいな指示を読み取り、仕事を進めていくことができることも多いのですが、Aさんについては、障がいの特性上、職場でその特性に合った配慮が必要です。

職場でその特性に合った配慮で
うまく仕事ができるようになったAさんの例



職場の上司や同僚にAさんの特性を理解してもらい、Aさんは「具体的な」「時間を区切った」指示をうけることで、持ち味である抜群の集中力を発揮できるようになりました。

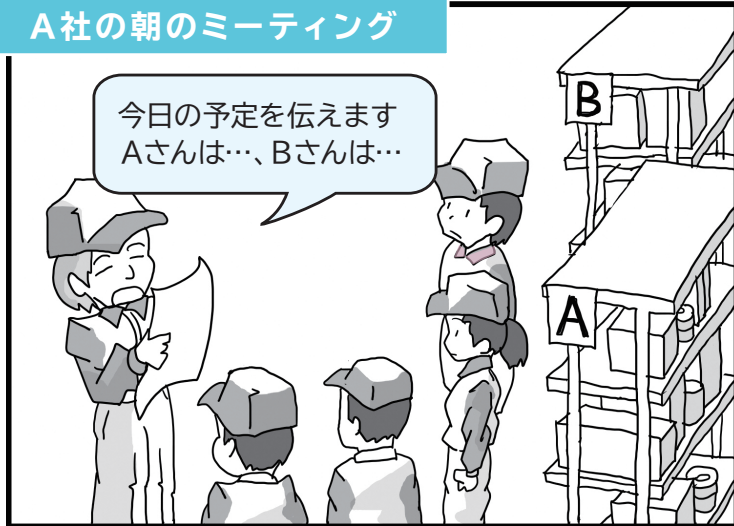
職場でこのように 困っていること ありませんか? ②



職場で困っているBさんの例

広汎性発達障害の診断を受けて流通会社A社の倉庫で保管している商品を顧客からの注文に応じて出荷する作業を担当しています。Bさんの仕事は丁寧ですが、上司の指示がいまひとつ伝わっていないようです。

A社の朝のミーティング



朝のミーティングにて
上司から皆に今日の予定が伝えられます



しかし、Bさんには上司の指示
がよく伝わっていない様です

就労支援機関の担当者



Bさんの就労支援機関の担当者が
A社を訪問した時



上司もBさんにどのように伝えればいいのか悩んでいます



それが、いくら指示しても
ミスばかりで…

毎朝のミーティングで上司から同僚それぞれに本日の作業について指示が入りますが、Bさんはまじめな性格で上司の指示を集中して聞くものの、上司の指示をよく理解できず、間違っ作業することが度々ありました。

職場でその特性に合った配慮で
うまく仕事ができるようになったBさんの例

Bさんはこんな所に
困っているのかもしれないね

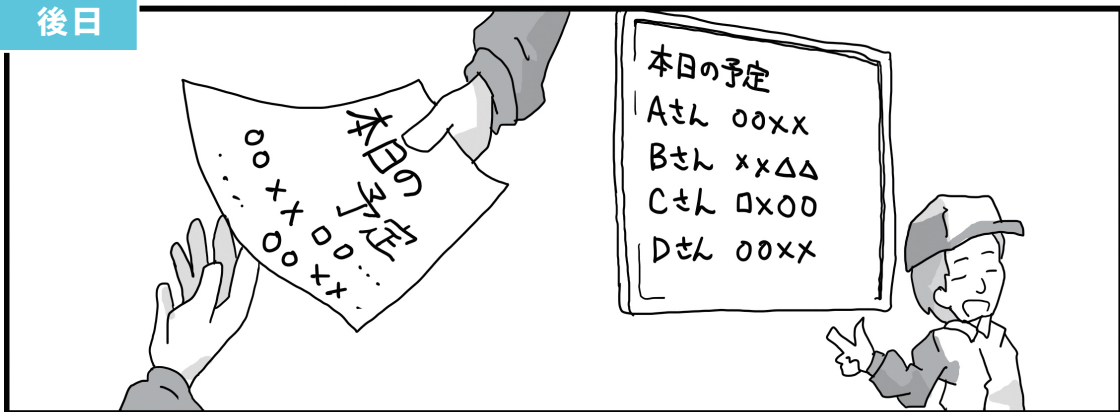


就労支援機関の担当者



担当者はBさんと話し合いの上、困っていることとその対応方法を
会社の上司に助言しました

後日



会社の上司は担当者の助言を参考に、朝のミーティングで書面や
ホワイトボードを使って予定を伝達するようにしました



Bさんだけではなく、同僚にとっても上司の指示の誤解や聞きそびれが
なくなり、皆が働き易くなったようです

朝のミーティングでは上司から書面やホワイトボードで、Aさん、Bさん、Cさんと、それぞれ作業時間や作業工程が小分けに提示され、Bさん自身も作業手順を間違えることが大幅に減りました。また、この配慮はBさんだけでなく、職場の同僚にとっても、上司の指示の誤解や聞きそびれが少なくなるといった効果をもたらしてくれました。



専門機関から アドバイスがほしい



① 発達障害者支援センター

発達障がい全般に関する相談支援機関となります。
神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市に設置されています(QRコードからホームページに移行します)。

■ 神奈川県発達障害支援センター かながわA(エース)

政令市を除く神奈川県域を所管しています。

☎0465-81-3717



■ 横浜市発達障害者支援センター

横浜市全域を所管しています。
(横浜市在住者が対象となります)



☎045-334-8611

■ 川崎市発達相談支援センター

川崎市全域を所管しています。
(川崎市在住者が対象となります)

☎044-246-0939



■ 相模原市発達障害支援センター

相模原市全域を所管しています。
(相模原市在住者が対象となります)



☎042-756-8411

② 神奈川県内の障がい者雇用を支援する機関

発達障がい特性に合った働き方を企業等の事業所へ助言や調整を行います。

■ 神奈川障害者職業センター

☎042-745-3131

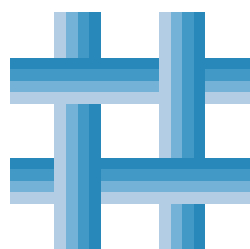


■ 神奈川県障害者雇用促進センター



☎045-633-5441

※上記機関の他、神奈川県障害者雇用促進センターホームページ(上記QRコード参照)に「神奈川県内の障がい者雇用を支援する機関一覧」が掲載されています。



ともに生きる社会 かながわ憲章

KANAGAWA CHARTER for an Inclusive Society

冊子イラストレーターのご紹介

沖野 紘史さん

足柄上郡開成町在住、20代前半で広汎性発達障害の診断を受ける。現在は得意なイラスト作成の力を発揮して、企業・団体のパンフレットなどの挿絵を請け負うほか、県西部の道の駅等でポストカードを販売しています。

絵：熱海市咲見町



協力 神奈川県発達障害支援センターかながわA(エース)
神奈川県障害者雇用促進センター

作成 神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話：045-210-4713(直通) FAX：045-201-2051